

石造板碑 2基

石造板碑

せきぞういたび

分野／部門

有形文化財／歴史資料

所有者

宗教法人 全興寺

所在地

平野区平野宮町一丁目

紹介



石造板碑のうち応安二年の銘のもの

杭全神社南西にある全興寺・長宝寺・坂上家の管理する墓地のうち、全興寺の墓域にある板碑である。2基ともにほぼ同様の形状を示す。緑泥片岩製で、山型で一重の枠線で内院を描き、内院に蓮台を伴って、陰刻で「南無阿弥陀仏」とあらわす。それぞれ応安2年(1369)と至徳元年(1384)の銘があり、それに近い年代、14世紀末に製作年代がさかのぼると考えられる。